

# 「さぬきの森の会」 通信

平成 27 年 5 月 31 日  
第 14 号

発行：国営讃岐まんのう公園  
問い合わせ番号：0877-79-1807

## 主な出来事

- ・ 4 月 11 日 さぬきの森の会 平成 27 年度総会
- ・ 5 月 30 日 それゆけ！きこり探検隊  
～春の野鳥観察とキノコ作り体験（第 1 回）～

## 平成27年度総会について

さぬきの森の会 平成27年度総会が平成27年4月11日（土）に、国営讃岐まんのう公園 総合センター研修室で、10：00から11：10まで開催されました。

### 1. 開会 挨拶

開会に当たり、国土交通省の渡辺副所長、山田管理センター長、鈴木代表からご挨拶をいただきました。

渡辺副所長：公園の仕事は初めてで皆さんの力を借りております。2年連続で50万人を超え、四国に住む人8人に1人が来ていただいていることになります。全国の国営公園でも7番目くらいの入園者数になります。さぬきの森は開園して3年目となり、さぬきの森を使う人を増やしていきたいと思っております。さぬきの森の会皆さん、管理センター、国事務所の3者の力を合わせていきたいと思っております。

山田管理センター長：ご協力ありがとうございます。さぬきの森も3年目を迎え、概成開園してお客様を迎える面積が広くなりました。市民参加の活動が盛んとなって、みなさんに楽しく活動していただければと思っています。

鈴木代表：今年でさぬきの森の会も3年目を迎えます。平成26年度はイベントの参加者数が減ってきてしまいました。2年目のジंकスというべきか利用者が下がり、収穫祭の参加者数も減ってしまいました。会員の皆さんに、この回を盛り上げていくようにご協力をお願いしたいと思います。

### 2. 議事

#### 1) 平成26年度活動報告について

平成26年度活動報告について事務局より説明があり、承認されました。

#### 2) 平成26年度会計報告について事務局より説明をしました。また、榮川氏より会計処理が問題なく行われていることを確認しましたという監査報告が行われ、賛成多数で承認されました。

#### 3) 平成27年度活動計画（案）について

平成27年度活動計画（案）について各団体の代表者より説明があり、賛成多数で承認されました。

#### 4) 平成27年度収支予算書（案）について

平成27年度収支予算書（案）について事務局より説明があり、賛成多数で承認さ

れました。

5) 役員改選

事務局の方で、運営委員の方々にご意見を伺い役員の推薦案の説明があり、賛成多数で承認されました。代表に増田さん、副代表に鈴木さん、運営委員に増田さん、鈴木さん、中村さん、榮川さん、宮脇さん、会計監査に中村さん、榮川さんに決めました。

平成 27 年度活動計画（案）を下記のとおり掲載します。

(1) 森づくり計画

場所	活動内容	担当責任者
こもれびの森	<ul style="list-style-type: none"> <li>■シイタケづくり</li> <li>■休憩施設の制作・設置（ベンチづくり）</li> <li>■炭焼き体験</li> <li>【作業内容】</li> <li>・シイタケ生産作業（植菌 3 月、仮伏せ 4 月、本伏せ 6 月）</li> <li>・周辺の草刈り（4 月、6 月、8 月、10 月、12 月）</li> <li>・炭焼きづくり体験（1 月ごろ）</li> </ul>	鈴木、近石、上村、平尾、池田、末武 （まんのう町老人クラブ連合会仲南支部）
郷土の森	<ul style="list-style-type: none"> <li>■アカマツ林再生</li> <li>【作業内容】</li> <li>・植栽したアカマツ管理、アカマツ苗補植</li> <li>・林床整理（灌木・切り株除去、腐葉層除去）</li> <li>・現存マツの保護</li> <li>【活動日】</li> <li>毎月第 3 日曜日 9:00～15:00（7.8 月は 9:00～12:00）</li> </ul>	中村（森づくり香川連絡会林援塾） 宮脇（さぬきの森の会）
郷土の森	<ul style="list-style-type: none"> <li>■オンツツジの育成</li> <li>【作業内容】</li> <li>・オンツツジの植生調査、植生地図の作成</li> <li>【活動日】</li> <li>毎月第 3 日曜日 9:00～15:00</li> </ul>	宮脇（さぬきの森の会）
生物多様性を育む森（苔谷）	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ヒノキ林の整備（複層林への転換）</li> <li>市民参加型の森づくり（一般体験参加受入）</li> <li>【作業内容】</li> <li>・ヒノキの間伐（チェーンソーなどの機材使用）</li> <li>【活動日】</li> <li>6 月 21 日（日）、9 月 13 日（日）</li> </ul>	増田、中野（NPO 法人フォレストーズかがわ）

(2) さぬきの森モニタリング調査

場所	活動内容	担当責任者
里山文化体験の森 生物多様性を育む森 郷土の森	<ul style="list-style-type: none"> <li>■鳥類モニタリング</li> <li>【作業内容】</li> <li>森林整備前後の生物変化を追跡するモニタリングの一環として鳥類のモニタリング調査を行う。</li> <li>モニタリング結果とりまとめ（適宜実施）</li> <li>【活動日】</li> <li>1 回/月</li> <li>■豊かな生物多様性の指標の一つとして、野鳥が豊かな森林に向けての取り組み</li> <li>【作業内容】</li> <li>野鳥にとって好適な生息場所づくりを検討する。</li> <li>さぬきの森全体に、生物多様性を念頭とした野鳥の棲み処、餌場、水場、隠れ場、営巣場所を創出する。</li> </ul>	矢本、榮川、片山 （さぬきの森の会）

(3) 森林利活用計画

場所	活動内容	担当責任者
こもれびの森	<p>■イベント</p> <p>【内容】</p> <p>キノコ栴木づくりから菌打ち、伏せ込み、収穫までのシイタケづくり関連を行う。 食体験をイベントに盛り込む。</p> <p>【実施予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月ごろ：栴木の維持・管理（仮伏せ体験）</li> <li>・6月ごろ：栴木の維持・管理（本伏せ体験）</li> <li>・10月：キノコ収穫</li> <li>・3月ごろ：シイタケ植菌作業</li> <li>・1月ごろ：炭焼きづくり体験</li> </ul>	鈴木、近石、上村 （まんのう町老人クラブ連合会仲南支部）
生物多様性を育む森 （苔谷） など	<p>■イベント</p> <p>【内容】</p> <p>木を伐る体験や間伐材を使ったイベントを実施予定。</p> <p>【実施予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7/19：ヒノキ林の間伐体験</li> <li>・12/6：ヒノキの丸太薪割体験</li> <li>・2/21：ヒノキナメコの菌打ち</li> </ul>	増田、中野（NPO 法人フォレストーズかがわ）
里山文化体験の森 生物多様性を育む森 郷土の森	<p>■イベント</p> <p>【内容】</p> <p>探鳥会</p> <p>【実施予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初夏（5～6月）</li> <li>・冬季（12～2月）</li> </ul> <p>【内容】</p> <p>巣箱作りと巣箱かけ 巣箱調査（5月）</p> <p>【実施予定】</p> <p>1回/年（10～1月）</p>	矢本、榮川、片山 （さぬきの森の会）  老人クラブ、フォレストーズ、林援塾の協力を要請
	<p>■イベント</p> <p>【内容】</p> <p>さぬきの森の日用グッズ制作作業（ヒノキ間伐材等で木工玩具の製作、落葉プール、マツタケオブジェ）</p>	宮脇（さぬきの森の会）
	<p>■イベント「それゆけ！きこり探検隊」（案）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5月30日（土） ホダ木の・管理（本伏せ体験）と野鳥観察・巣箱観察</li> <li>・7月19日（日） ヒノキの間伐体験とホダ木の管理（組み換え体験）</li> <li>・10月11日（日） 郷土の森のきこり体験（マツ林の灌木を斧で切る）</li> <li>・12月6日（日） コナラの間伐体験とヒノキの丸太薪割体験</li> <li>・3月5日（土） ヒノキナメコ・シイタケの菌打ちと野鳥観察 キノコの収穫と食体験</li> </ul>	
	<p>■「さぬきの森の日」（11/23）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒノキの丸太切り大会（フォレストーズ）</li> <li>・森の工作（さぬきの森の会）</li> <li>・汁調理（まんのう町老人クラブ連合会仲南支部）</li> </ul>	

(4) 勉強会・講習会

場所	研修内容	実施予定時期
こもれびの森 里山文化体験の森 生物多様性を育む森 郷土の森 総合センター研修室	・ワークショップ 「さぬきの森の会」活動について ・普通救命講習 ・安全衛生講習会 ・樹林整備技術者養成講習会 ・炭焼きに関する勉強会 ・ウォークラリー、クイズラリーに関する勉強会	4月、随時 6月または7月 8月 10月 未定 未定

(5) 情報発信・情報共有

情報発信・情報共有を図るため、facebookの導入・運用を検討していく。

## それゆけ！きこり探検隊

### ～春の野鳥観察とキノコ作り体験（第1回）～

平成27年度第1回イベントが開催されました。晴天の下、5月30日（土）に20名が、イベントに参加しました。

「さぬきの森の会」が発足して3年目の初めてのイベントが、5月30日（土）に開催されました。

内容は、野鳥観察会、ほだ木の管理。4月11日の総会の後に最終打合せを行いました。

今回の参加者は、8家族20名でした。

（大人6名、子ども14名）

地元まんのう町や高松市、遠くは愛媛県新居浜市からおいただきました。

【それゆけ！きこり探検隊～春の野鳥観察とキノコ作り体験～（第1回）】

① 春の野鳥観察会

10:00 学習会（自然生態園）

10:20 野鳥観察

（自然生態園～さぬきの森）

② 実践！きのこを育てよう

12:00 ほだ木の管理

（木もれ陽の森）

## 1. 春の野鳥観察会

最初に、自然生態園学習室において、宮下先生による野鳥のお話が行われました。パソコンやタブレット端末を使って、鳥の姿や鳴き声が分かりやすく説明されました。まず、野鳥の1年の暮らし、夏鳥や冬鳥、留鳥などを絵を使って分かりやすく解説いただきました。そして、その鳥の色や鳴き声、習性を1種類ずつ丁寧に解説いただきました。また、枝葉が茂り野鳥の姿は見えにくいのですが、美しい鳴き声は聞こえるので楽しめようということで、サンコウチョウ、センダイムシクイ、キビタキ、オオルリなどの鳴き声をも一緒に聞き、聞きなしの勉強しました。

そして、いよいよ観察に出発です。学習室の裏ではホオジロを見ました。南の谷の入り口では、地面に落ちていたエナガのものと思われる巣も観察できました。田んぼでは、ヤマガラ、ツバメを見ました。逆様池、湿地の谷を抜けさぬきの森に入りました。少し上りがきつかったのですが、深い森の中ではヒヨドリやホオジロの鳴き声を聞きました。天の広場では、フィールドスコープでミサゴの巣や親鳥の子育て中の頭部を観察しました。6月末にはヒナも飛んで親子でなき合わせをするそうです。また、森の中に入り、

沢沿いにのぼり、さぬきの森入り口に着きました。

そして、学習室で観察できた鳥合せをしました。ホトトギス、ミサゴ、トビ、カワセミ、コゲラ、ハシブトガラス、ヤマガラ、シジュウカラ、ツバメ、ヒヨドリ、ウグイス、メジロ、キビタキ、スズメ、カワラヒワ、イカル、ホオジロの全19種が観察できました。鳥たちの美しい鳴き声を楽しんだ観察会でした。

それから、参加した子供たちに宮脇さんからヒノキで作ったバードコールがプレゼントされました。



宮下先生のお話



学習室裏にて



エナガのものと思われる巣  
(矢本先生)



逆様池手前にて 鳥発見



天の広場でミサゴの巣を観察  
(柴川先生)



さぬきの森の中を進む



巣箱の観察



バードコールのプレゼント

## 2. 実践！キノコを育てよう「ほだ木の管理」

平成27年2月22日に予定していた「菌打ち体験」が天候のため中止となり、まんのう町老人クラブ仲南支部の方が3月15日にシイタケの菌打ちを行い仮伏せ②していたほだ木の本伏せを行いました。

最初に、近石先生から、1年間のキノコの管理のお話がありました。間伐、玉切り、ほだ木の乾燥、菌打ち、仮伏せ、本伏せなどを分かりやすく話してくださいました。

次にいよいよ作業です。井桁に組んで仮伏せしていたほだ木を立てかける本伏せを、参加者の皆さんが力を合わせて行いました。

鈴木副代表から、7月に組み替えをしましょう。そして、来年を楽しみにしましょう。ぜひ、また参加してください。というお話で終了し記念写真を撮りました。



近石先生のお話



仮伏せのほだ木



ちびっこでも頑張るぞ



重いほだ木も力を合わせて



本伏せ終了



記念写真

## 参加者の代表的な感想

### 春の野鳥観察会について

- 鳥の姿を見るのは素人には大変ですが、鳴き声が聴こえて楽しめました。参加者よりガイドさんが多くてフォローをたくさん頂けたので良かったです。
- 最初に鳴き声を聞いたのが良かったです。
- 子供にも理解しやすい言葉や音声で説明して下さいって良かったです。
- 鶏の観察の仕方がよくわかりました。
- いろいろな野鳥の種類を覚えました。
- 専門家がいると分かりやすく楽しい。子供も楽しんでいた。
- 姿が見られてよかった。

### 実践！キノコを育てよう「ほだ木の管理」について

- ほだ木を販売してもらえたら有難いのですが（小さいのでも）。菌床よりほだ木の方がおもしろいですよね。
- 秋にまた来て結果を見たくくなりました。
- 原木の成長をまじえて今日行う作業の説明があってよかった。
- シイタケが採集できるといいなと思いました。
- シイタケができるのが楽しみ。
- 並べるだけなので物足りなさがある。菌打ちが雨天中止になったのが残念だった。

### イベントへのご要望・ご意見等

- 子供が虫好きなのでまた参加します。
- 自然にふれ合い、世代を越えた交流ができて良かった。
- このままこのイベントを続けてほしいと思います。